

いんたびゅー

「かなり傷んでるけど、形は見事なもの。改修したら日本でも折り立派な塔になる。これはやりがいがあるぞ」

これが一昨年秋、阿波郡市場町にある四国靈場十番札所・切幡寺を初めて訪れ、大塔の前に立ったときの第一印象という。

「微妙な曲線がいい。日本建築は反りが命。日本力のよくな出があり具合が一番美しいといわれるけど、この塔もきれいな曲線の塊です」

三年前の台風で破損した厳島神社（広島）の修理や、一昨年完成した平城京・朱雀門（奈良）の復元工事に参加。その腕が買われ、切幡寺大塔の改修作業を任せられた。京都の若い職人六人を率い、来秋の完成を目指している。

江戸時代初期の一六一八住吉大社にあった神宮寺境内

塔で、高さ約二十四尺。一般に重塔は初重（下の屋根）の上部が円柱形だが、この大塔は方形で、全国唯一の二重方型塔と言われている。

「もちろん普通の大工です

よ」と笑うが、一緒に仕事をしている若い宮大工は「ふだんは冗談好きで気さくな性格だけど、仕事は丹念で厳しい」。

高校卒業後、父の後を繼い

で「普通の大工」になった。

二十七歳のとき、若いころか

らの趣味だった寺社巡りが高

じて宮大工に。

「三十年や四

十年でつぶれる建物じゃな

く、いつまでも残るものを持つ

くらい」という思いからだ

った。

しかし、師匠についたのは

一度だけ。後は独学で技術を

身に付けた。

「夢のない話だけど、建て

方は国宝や文化財の修復報告書にみんな書いてある。で

もだれでも技術を身につけ

られるわけではない。それ

に、この商売は一つの仕事に

ならない」という意気込みでやりますよ。

が、見た目は工事現場の監督

と変わらない。

安土・桃山まではええけど、

江戸時代になるとちょっと落

ちる。それは刃物が発達し

て、質の落ちる木材や技術を

ごまかせるようになつたから

限らんです」

その点、切幡寺大塔は江戸

時代初期だが、「随所に安土

・桃山の雰囲気を残してい

て、仕事も丁寧やから魅力を

感じてる」という。

現在、広島の寺の修復など

を掛け持ちしているため、一

週間おきに市場町を訪れ、陣

頭指揮を執っている。既に大

塔の初重部分と塔を貫く心柱

の組み直しが完了。全体の改

修作業を来年五月に終え、そ

の後、瓦ぶきをして完成する

段取りだ。

「出来上がりを見たら、私

も感動するでしょうね。あと

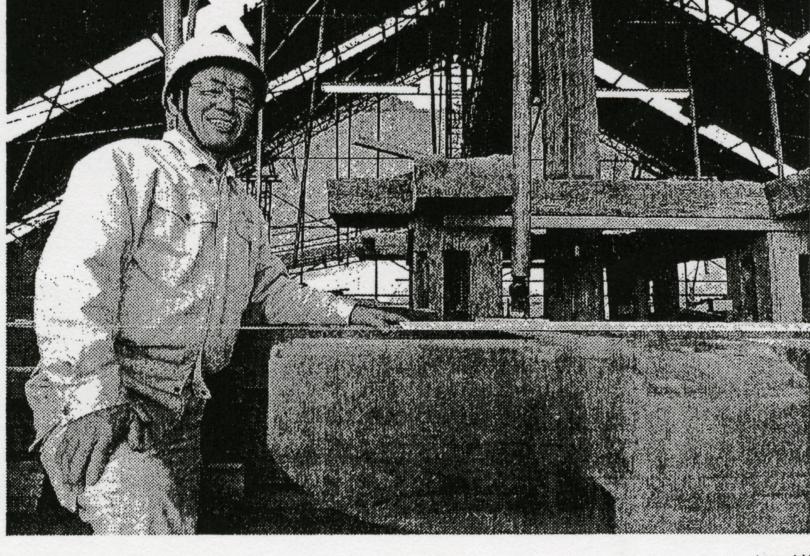
百年や二百年は、宮大工は必

要ない」という意気込みでやりますよ。

## 国指定重要文化財・切幡寺大塔の 改修に取り組む宮大工の棟梁

### 清水 廣司さん(57)

京都府・相楽郡在住



## 気さくさと厳しさ

# 「日本屈指の塔にしたい」

塔で、高さ約二十四尺。一般に重塔は初重（下の屋根）の上部が円柱形だが、この大塔は方形で、全国唯一の二重方型塔と言われている。

「もちろん普通の大工です」と笑うが、一緒に仕事をしている若い宮大工は「ふだんは冗談好きで気さくな性格だけど、仕事は丹念で厳しい」。

高校卒業後、父の後を繼いで「普通の大工」になった。

二十七歳のとき、若いころからの趣味だった寺社巡りが高じて宮大工に。「三十年や四十年でつぶれる建物じゃなく、いつまでも残るものを持つくらい」という思いからだ

った。

しかし、師匠についたのは一度だけ。後は独学で技術を身に付けた。

「夢のない話だけど、建て方

方は国宝や文化財の修復報告書にみんな書いてある。で

もだれでも技術を身につけられるわけではない。それ

に、この商売は一つの仕事に

ならない」という意気込みでやりますよ。

が、見た目は工事現場の監督と変わらない。

安土・桃山まではええけど、

江戸時代になるとちょっと落

ちる。それは刃物が発達し

て、質の落ちる木材や技術を

ごまかせるようになつたから

限らんです」

その点、切幡寺大塔は江戸

時代初期だが、「隨所に安土

・桃山の雰囲気を残してい

て、仕事も丁寧やから魅力を

感じてる」という。

現在、広島の寺の修復など

を掛け持ちしているため、一

週間おきに市場町を訪れ、陣

頭指揮を執っている。既に大

塔の初重部分と塔を貫く心柱

の組み直しが完了。全体の改

修作業を来年五月に終え、そ

の後、瓦ぶきをして完成する

段取りだ。

「出来上がりを見たら、私

も感動するでしょうね。あと

百年や二百年は、宮大工は必

要ない」という意気込みでやりますよ。

が、見た目は工事現場の監督

と変わらない。

安土・桃山まではええけど、

江戸時代になるとちょっと落

ちる。それは刃物が発達し

て、質の落ちる木材や技術を

ごまかせるようになつたから

限らんです」

その点、切幡寺大塔は江戸

時代初期だが、「隨所に安土

・桃山の雰囲気を残してい

て、仕事も丁寧やから魅力を

感じてる」という。

現在、広島の寺の修復など

を掛け持ちしているため、一

週間おきに市場町を訪れ、陣

頭指揮を執っている。既に大

塔の初重部分と塔を貫く心柱

の組み直しが完了。全体の改

修作業を来年五月に終え、そ

の後、瓦ぶきをして完成する

段取りだ。

「出来上がりを見たら、私

も感動するでしょうね。あと

百年や二百年は、宮大工は必

要ない」という意気込みでやりますよ。

が、見た目は工事現場の監督

と変わらない。

安土・桃山まではええけど、

江戸時代になるとちょっと落

ちる。それは刃物が発達し

て、質の落ちる木材や技術を

ごまかせるようになつたから

限らんです」

その点、切幡寺大塔は江戸

時代初期だが、「隨所に安土

・桃山の雰囲気を残してい

て、仕事も丁寧やから魅力を

感じてる」という。

現在、広島の寺の修復など

を掛け持ちしているため、一

週間おきに市場町を訪れ、陣

頭指揮を執っている。既に大

塔の初重部分と塔を貫く心柱

の組み直しが完了。全体の改

修作業を来年五月に終え、そ

の後、瓦ぶきをして完成する

段取りだ。

「出来上がりを見たら、私

も感動するでしょうね。あと

百年や二百年は、宮大工は必

要ない」という意気込みでやりますよ。

が、見た目は工事現場の監督

と変わらない。

安土・桃山まではええけど、

江戸時代になるとちょっと落

ちる。それは刃物が発達し

て、質の落ちる木材や技術を

ごまかせるようになつたから

限らんです」

その点、切幡寺大塔は江戸

時代初期だが、「隨所に安土

・桃山の雰囲気を残してい

て、仕事も丁寧やから魅力を

感じてる」という。

現在、広島の寺の修復など

を掛け持ちしているため、一

週間おきに市場町を訪れ、陣

頭指揮を執っている。既に大

塔の初重部分と塔を貫く心柱

の組み直しが完了。全体の改

修作業を来年五月に終え、そ

の後、瓦ぶきをして完成する

段取りだ。

「出来上がりを見たら、私

も感動するでしょうね。あと

百年や二百年は、宮大工は必

要ない」という意気込みでやりますよ。

が、見た目は工事現場の監督

と変わらない。

安土・桃山まではええけど、

江戸時代になるとちょっと落

ちる。それは刃物が発達し

て、質の落ちる木材や技術を

ごまかせるようになつたから

限らんです」

その点、切幡寺大塔は江戸

時代初期だが、「隨所に安土

・桃山の雰囲気を残してい

て、仕事も丁寧やから魅力を

感じてる」という。

現在、広島の寺の修復など

を掛け持ちしているため、一

週間おきに市場町を訪れ、陣

頭指揮を執っている。既に大

塔の初重部分と塔を貫く心柱

の組み直しが完了。全体の改

修作業を来年五月に終え、そ

の後、瓦ぶきをして完成する

段取りだ。

「出来上がりを見たら、私

も感動するでしょうね。あと

百年や二百年は、宮大工は必

要ない」という意気込みでやりますよ。

が、見た目は工事現場の監督

と変わらない。

安土・桃山まではええけど、

江戸時代になるとちょっと落

ちる。それは刃物が発達し

て、質の落ちる木材や技術を

ごまかせるようになつたから

限らんです」

その点、切幡寺大塔は江戸

時代初期だが、「隨所に安土

・桃山の雰囲気を残してい

て、仕事も丁寧やから魅力を

感じてる」という。

現在、広島の寺の修復など

を掛け持ちしているため、一

週間おきに市場町を訪れ、陣

頭指揮を執っている。既に大

塔の初重部分と塔を貫く心柱

の組み直しが完了。全体の改

修作業を来年五月に終え、そ

の後、瓦ぶきをして完成する

段取りだ。

「出来上がりを見たら、私

も感動するでしょうね。あと

百年や二百年は、宮大工は必

要ない」という意気込みでやりますよ。

が、見た目は工事現場の監督

と変わらない。

安土・桃山まではええけど、

江戸時代になるとちょっと落

ちる。それは刃物が発達し

て、質の落ちる木材や技術を

ごまかせるようになつたから

限らんです」

その点、切幡寺大塔は江戸

時代初期だが、「隨所に安土

・桃山の雰囲気を残してい

て、仕事も丁寧やから魅力を

感じてる」という。

現在、広島の寺の修復など

を掛け持ちしているため、一

週間おきに市場町を訪れ、陣

頭指揮を執っている。既に大

塔の初重部分と塔を貫く心柱

の組み直しが完了。全体の改

修作業を来年五月に終え、そ

の後、瓦ぶきをして完成する

段取りだ。

「出来上がりを見たら、私

も感動するでしょうね。あと

百年や二百年は、宮大工は必

要ない」という意気込みでやりますよ。

が、見た目は工事現場の監督

と変わらない。

安土・桃山まではええけど、

江戸時代になるとちょっと落

ちる。それは刃物が発達し

て、質の落ちる木材や技術を

ごまかせるようになつたから

限らんです」

その点、切幡寺大塔は江戸

時代初期だが、「隨所に安土

・桃山の雰囲気を残してい

て、仕事も丁寧やから魅力を

感じてる」という。

現在、広島の寺の修復など

を掛け持ちしているため、一

週間おきに市場町を訪れ、陣

頭指揮を執っている。既に大

塔の初重部分と塔を貫く心柱

の組み直しが完了。全体の改

修作業を来年五月に終え、そ

の後、瓦ぶきをして完成する